

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域協働による複合的観光客満足度向上3ヵ年計画 白樺湖健康と環境の里形成のための景観形成活動 「真っ赤な紅葉いっぱい事業」
事業主体 (連絡先)	白樺湖景観美化推進委員会 茅野市北山3419 白樺湖公民館内
事業区分	① 地域協働の推進に関する事業 ⑤環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,635,000円 (うち支援金: 1,226,000円)

4月22日 北部中学校打ち合わせ

5月20日 茅野北部中学校景観美化作業を西側公園にて実施

西側ビューポイント付近、第2白樺湖国道向かい斜面にカエデ

70本植栽。(北部中総合的学習の時間・地域貢献事業約5時間)

10月28日 別紙エリアC白樺湖自治会植栽35本、シラカバ伐採、

10月30日～3日間白樺湖自治会植栽エリアA10、エリアB20本、西白樺湖湖畔エリア30本

11月2日 業社最終調整、土盛り、水補給作業



【植栽作業10月28日】

【目標・ねらい】

- ① 誘客増加
- ② 地域協働
- ③ 観光客滞在時間の増加
- ④ 地域再生

事業効果

1. 白樺湖ランニング客入込 677名 561人宿泊
実績サンプル6施設調査
要素：ランニングに関わるサークル、学校、個人の需要、外客需要。行政連携による団体誘致。(合宿誘致) 東海大、山梨学院大実現。周辺市町村との連携では走路確保とグラウンド確保による誘致協力体制の構築。パンフレット、チラシ、インターネットでの露出。立科町との連携でDVDを共同作成する動きにつながった。
2. インタープリターがガイドする団体個人客対前年104%実数 白樺湖アルパインガイドクラブ実績教育旅行、MICE需要の増加とより深い地域理解需要増大
3. 白樺湖観光センターボート実績対前年97.3%、釣り営業実績数値対前年92%(悪天候、台風の影響、白樺湖観光センター調査)
4. 白樺湖温泉すずらんの湯入場者対前年96%(原因同上4による。)

※自己評価【 B 】

【理由】

地域協働の理解はさらに深まった。夏季の台風など悪天候のため誘客部分は数字が伴わなかった。

今後の取り組み

過去7年の事業総括を行い、本年発足の白樺湖観光まちづくり協議会との組織融合を図りつつ環境と健康の里づくりを継続する。地域協働においては茅野市立北部中学校との協働事業を実施継続し、定期的な情報交換を行う。地元観光業者の更なる相互理解を図るべくDMO推進を加速する。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

- ※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある